

かがやけ



五小っ子

いのち

第10号 令和3年 6月24日

文責: 第五小学校 校長 野中邦明

いつでも どこでも だれにでも

大きな声で 自分から

安中大好き!

生命を大切に、進んで学ぶ、素直でたくましい子どもの育成
～ すなおさいっぱい かしこさいっぱい たくまさいっぱい ～

昨年度は使用していなかったため、プール清掃に関してはかなり心配をしていました。6月に入り、先ず5年生が、続いて6年生が、そして仕上げを教職員で行い、2年ぶりの水泳指導の備えてきました。掃除後に大プールの底に亀裂を発見し、その修理のためにスタートが数日間遅くなりましたが、24日(木)から今年度の水泳学習がスタートしました。2年ぶりに子どもたちの声に戻ってきた五小のプールです。一人一人が、しっかり自分のめあてを立てて、頑張ってもらいたいものです。



24日の朝、プールの
主担当と一緒に、
今シーズン中の事故
や怪我が絶対起きない
ようにと、祈願しま
した。

ウサギ小屋にも新しい生命(いのち)が！！

今年度のスタートは、4羽の親ウサギがいたのですが、6月に入り、残念ながら1羽が死んでしまいました。とてもがっかりしていたところ、最近、毎朝アサガオのお世話をしている1年生をはじめ、たくさんの子どもたちから『小さいウサギがいますよ！！』と教えてくれたのです。なにぶん大変おくびょうな子ウサギたちですので、なかなか姿を見せてくれませんでした。大好物のニンジンやキャベツを目の前になると、おそろおそろわたしの前にその姿を現してくれましたので、紹介します。



親と比べると
その小ささが
良く分かります。

2年生は
自主学習をがんばっています



1年生は
たてわり班掃除をがんばっています



1年生のアサガオは
続々と花が咲き始めています



五小、五つの教え

- 生命を大切に
- 親を大切に
- 感謝の心を大切に
- 自分を大切に
- まじめに